

# 歴史講演会のご案内（参加無料）

## 「美濃 徳川領国への道」

講師：入江 康太氏（岐阜県歴史資料館学芸員）

主催 岐阜県歴史資料保存協会 共催 岐阜県歴史資料館

江戸時代の美濃は、多くの幕府領が設定され、また譜代大名、旗本が置かれた、徳川氏の領国ともいうべき地域でした。しかし美濃は、徳川氏の元からの領国ではありません。

戦国時代末期、美濃は織田信長の本拠地であり、また豊臣秀吉にとっても重要な領地でした。徳川氏が美濃に本格的に勢力を伸ばすのは、関ヶ原合戦で勝利した後のことです。織田・豊臣両氏の領国であった美濃が、いかにして徳川領国へ変わっていったのか。講演では、岐阜県歴史資料館所蔵資料を中心に紹介していただきます。

◆期日：令和5年10月17日(火)

◆時間：午後2時30分～(受付2時～)

◆会場：岐阜県シンクタンク庁舎

5F 大会議室（岐阜市藪田南 5-14-12）

◎参加希望者は、下記へお申込みください。定員に達し次第、応募を締め切ります。

(※歴史資料保存協会員は案内返信ハガキでお申し込みください。)

<岐阜県歴史資料保存協会>

TEL 058-214-8561（直通）

058-263-6678（歴史資料館内線）

Eメール gifuhozon-kyokai@hb.tp1.jp

（協会 HP からメール可能です）

※1時30分～2時20分は岐阜県歴史資料保存協会研修会を実施しています。